

## 履修モデル（外国語学部英米語学科）

英米語学科では、英語の実践的な能力を磨くための科目「英語 101～英語 206」、「英語プロジェクト 1～4」および「演習」が必修科目となっています。

これらの授業科目以外の学部専門科目はすべて選択科目であり、どの授業科目を履修するかは、卒業するための条件や授業時間割上の制約などがありますが、基本的にはみなさんが自由に決めることができます。しかしながら、明確な学修計画を立てずに、ただ決められた単位数を数字の上でそろえるだけの履修のしかたでは、たとえ 4 年間在籍したとしても、英米語学科の卒業生にふさわしい能力と見識をもつことはできません。したがって、自らの学修目標にあわせて、各々の授業科目の内容や開講時期（配当年次）を考慮しながら系統的に履修しなければなりません。

ここでは、みなさんの学修計画が立て易いように、以下の 3 つの履修モデルを示します。

- A. 高度な英語実践力を身につけるモデル
- B. グローバルな企業人をめざすモデル
- C. エアラインや旅行・観光業界就職をめざすモデル

### A. 高度な英語実践力を身につけるモデル

高度な英語運用能力を身につけたい学生や、英語教員・海外での日本語教員をめざす学生に対応します。資格試験で高得点をめざすだけでなく、《英語力発展科目》を履修することで、「使える」英語の獲得をめざします。

この履修モデルでは以下のような授業を履修します。

英語力発展科目	上級英語 1 リサーチ&スピーチ、英語プレゼンテーション、留学英語上級、TOEIC 英語上級、英語同時通訳入門など
その他	海外事情（留学）など

### B. グローバルな企業人をめざすモデル

英語力を武器にして、グローバル社会の中で自分のキャリアを切り開いていくための力を身につけるモデルです。英語力だけでなく、国際感覚やビジネスに関する知識を得たい学生に向いています。

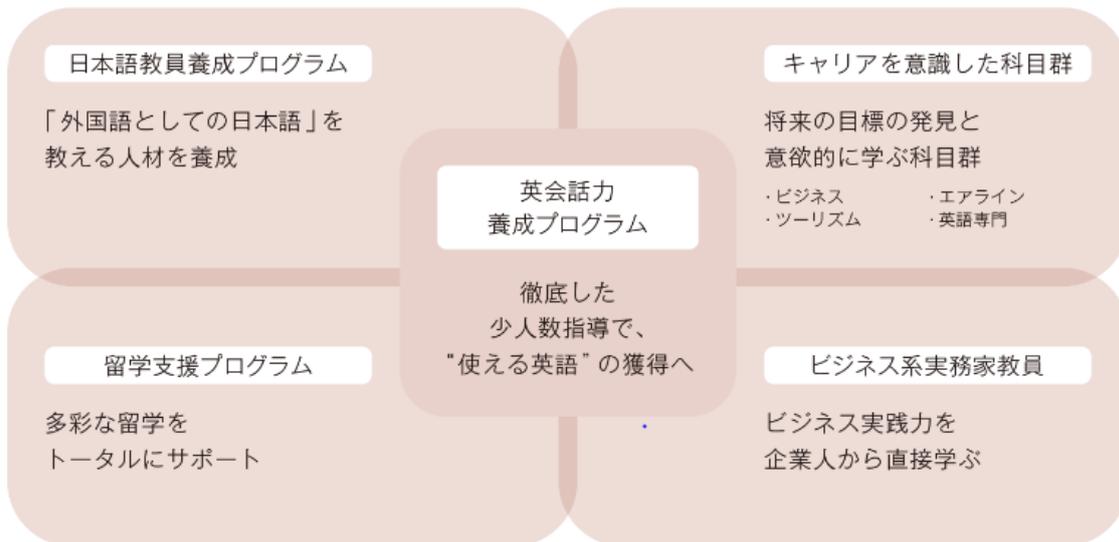
この履修モデルでは以下のような授業を履修します。

英語力発展科目	グローバル英語、ビジネス英語、留学英語中級など
キャリア形成科目	ビジネス翻訳など
その他	海外事情（留学）、アメリカ研究 1、グローバル・イシューなど

### C. エアラインや旅行・観光業界就職をめざすモデル

エアライン関係（キャビンアテンダントやグラウンドスタッフ）やツーリズム関係（旅行代理店、ホテル）をめざしている学生に対応します。就職の際に必要な TOEIC のスコアアップ

英語のスキルアップはもちろんのこと、留学や専門的なコースでの学びを通じ、早期から実社会で求められる能力や知識を身につけます。



## 学びの領域

英語のスキルアップはもちろんのこと、留学や専門的なコースでの学びを通じ、早期から実社会で求められる能力や知識を身につけます。

